

令和元年度 栃木県立那須拓陽高等学校写真部の活動方針及び年間活動計画等

目 標	<p>○部活動の実施に当たっては、部員の安全を第一に考えて実施する。</p> <p>○部員各人が1点以上を栃木県高等学校総合文化祭写真展に出品し、入賞を目指す。また、校内発表の機会を通じて、校内へ活動をアピールする。</p> <p>○活動を通して部員が芸術や文化への理解を深めるとともに、自らの役割を理解し主体的に行動する態度を養う。</p>	
活動方針	<p>○撮影・鑑賞・プリント機材の正しい使用・管理方法を徹底し、怪我の防止と安全管理に努める。</p> <p>○学業や学校行事、学校生活が充実するように留意し、各部員が計画的に活動を行う。</p> <p>○活動日には活動日誌を記入し、部員の活動内容を把握するとともに、部員相互の理解を深める。</p>	
休 養 日	○原則として、活動日は月・火・木曜日とする。	
活動時間	<p>○一日の活動時間は2時間を目安とし、18時30分には下校する。</p> <p>○定期試験初日の1週間前から定期試験実施期間は原則として活動を行わない。</p>	
月	参加予定大会等	その他
4月	(外部写真展への出品)	校内展 準備または展示
5月	(外部写真展への出品)	校内展 準備または展示
6月	(外部写真展への出品)	校内展 準備または展示
7月	(外部写真展への出品)	校内展 準備または展示
8月	(外部写真展への出品)	校内展 準備または展示
9月	校内文化部発表会	校内展 準備または展示
10月	栃木県高等学校文化連盟写真専門部技能講習会	栃木県高等学校総合文化祭 写真展出品準備
11月		栃木県高等学校総合文化祭 写真展出品準備
12月	栃木県高等学校総合文化祭写真展	
1月	(外部写真展への出品)	校内展 準備または展示
2月	(外部写真展への出品)	校内展 準備または展示
3月	(外部写真展への出品)	校内展 準備または展示

令和元年度 栃木県立那須拓陽高等学校吹奏楽部の活動方針及び年間活動計画等

目 標	<p>○部活動の実施にあたっては、生徒の安全を第一に考えて実施する。</p> <p>○栃木県吹奏楽コンクールでの上位入賞を目指す。</p> <p>○所属する生徒の表現力・技術力の向上を図るとともに、部活動をとおして個性を伸長させ、自ら選択した楽器等を生涯にわたって楽しむ意欲と態度を養う。</p> <p>○活動をとおして、充実した学校生活を送ろうとする主体的な態度を養うとともに、生徒の学習意欲の向上や自己肯定感、責任感、連帯感の育成を目指す。</p>	
活動方針	<p>○生徒の健康管理に十分に配慮し、適正な休養日を確保する。</p> <p>○合理的で効率的・効果的な活動を行う。</p>	
休 養 日	<p>○原則として、平日に1日、週末に1日の週当たり2日の休養日を設ける。</p>	
活動時間	<p>○一日の活動時間は、平日は2時間程度として18時30分には完全下校とし、休業日は4時間程度とする。</p> <p>○定期試験初日の1週間前から定期試験実施期間（最終日を除く）は原則として活動を行わない。</p>	
月	参加予定大会等	その他
4月		
5月		
6月		
7月	栃木県吹奏楽コンクール	
8月		
9月	定期演奏会	
10月	雲巖寺での演奏会	
11月		
12月	栃木県アンサンブルコンテスト	
1月		
2月		
3月	百花繚乱春爛漫コンサート	

令和元年度 栃木県立那須拓陽高等学校書道部の活動方針及び年間活動計画等

<p>目標</p>	<p>○安全管理を徹底し、生徒が安心して活動できる環境を整備する。 ○書道技術の向上を目指すとともに、「書」と向き合う中で、集中力を養い生徒の内面的成長を促す。 ○栃木県高等学校書道展・全国教育書道展・下野教育書道展・書初展等で入賞する。 ○部員全員の学業成績の向上、進路実現を目指す。</p>	
<p>活動方針</p>	<p>○生徒の健康や安全管理に十分配慮し、活動する。 ○週1回、書道を専門とする教員の専門的指導を受ける。 ○創作活動において、他の人の作風や個性を認め、互いを尊重する雰囲気の中で活動する。 ○学校生活や授業等に支障のない範囲で、できるだけ短時間に、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。</p>	
<p>休養日</p>	<p>○原則として、火・水・木曜日を活動日とし、それ以外を休養日とする。</p>	
<p>活動時間</p>	<p>○一日の活動時間は、平日は2時間程度として19時には完全下校とする。 できるだけ短時間、合理的でかつ効率的・効果的に行う。 ○定期試験初日の1週間前から定期試験実施期間(最終日を除く)は原則として活動を行わない。</p>	
<p>月</p>	<p>参加予定大会等</p>	<p>その他</p>
<p>4月</p>	<p>・書道誌日光への作品出品</p>	
<p>5月</p>	<p>・書道誌日光への作品出品</p>	
<p>6月</p>	<p>・書道誌日光への作品出品</p>	
<p>7月</p>	<p>・書道誌日光への作品出品</p>	
<p>8月</p>	<p>・書道誌日光への作品出品</p>	
<p>9月</p>	<p>・書道誌日光への作品出品 ・下野教育書道展作品出品 ・全国教育書道展作品出品</p>	
<p>10月</p>	<p>・書道誌日光への作品出品</p>	
<p>11月</p>	<p>・書道誌日光への作品出品 ・栃木県高等学校書道展作品出品</p>	
<p>12月</p>	<p>・書道誌日光への作品出品</p>	
<p>1月</p>	<p>・書道誌日光への作品出品 ・那須地区生徒書初展への作品出品</p>	
<p>2月</p>	<p>・書道誌日光への作品出品</p>	
<p>3月</p>	<p>・書道誌日光への作品出品</p>	

令和元年度 栃木県立那須拓陽高等学校演劇部の活動方針及び年間活動計画等

目 標	<p>○部活動の実施にあたっては、生徒の安全を第一に考えて実施する。怪我等の防止に努め、生徒間の話し合いを重視する。</p> <p>○県北ブロック大会を突破し、県総合文化祭演劇研究大会への出場を目指す。</p> <p>○活動をとおして、生徒同士が協力する姿勢を身につけたり、自分の仕事に責任を持って取り組んだりする等、人間的な成長を促す。</p> <p>○部員全員の学業成績の向上、進路実現を目指す。</p>	
活動方針	<p>○生徒の健康管理に十分に配慮し、適正な休養日を確保する。</p> <p>○学校生活や授業等に支障のない範囲で、できるだけ短時間に、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。</p> <p>○生徒の技術・競技力の向上や他校の生徒との交流を図ることを目的として、校外で行われる講習会（県北高校演劇講習会・ディレクターズワークショップ等）に積極的に参加する。</p> <p>○熱中症予防対策として、熱中症計を活用した活動のリスクマネジメントを構築する。</p>	
休 養 日	<p>○原則として、毎週月・水・金を活動日とし、それ以外を休養日とする。</p> <p>○長期休業中も、学期中に準じた扱いとする。</p>	
活動時間	<p>○一日の活動時間は、平日は2時間程度として19時には完全下校とし、休業日は4時間程度とする。活動はできるだけ短時間で、合理的でかつ効率的・効果的に行う。</p> <p>○定期試験初日の1週間前から定期試験実施期間（最終日を除く）は原則として活動を行わない。ただし、当該期間においても、大会等参加の場合は、校長の承認を得て活動を実施することもある。</p>	
月	参加予定大会等	その他
4月	○28（日）県北地区高校演劇祭「春」	
5月		
6月	○1（土）県北高校演劇講習会	
7月	<p>○13（土）ディレクターズワークショップ／The・高校演劇</p> <p>○25（木）・26（金）高校生演劇ワークショップ</p> <p>○27（土）・28（日）県北高校演劇講習会</p>	
8月		
9月		
10月	<p>○那須地区芸術祭</p> <p>○県北地区ブロック大会</p>	
11月	○県総合文化祭演劇研究大会	
12月	○7（土）高校生演劇ワークショップ	
1月		
2月	○8（土）高校生演劇ワークショップ	
3月	○県北高校演劇祭「春」	

令和元年度 栃木県立那須拓陽高等学校茶華道部の活動方針及び年間活動計画等

目 標	<p>○部活動の実施にあたっては、生徒の安全を第一に考えて実施する。怪我等の防止に努め、生徒間の話し合いを重視する。</p> <p>○日本の伝統芸術である茶道・華道の技術とそこに宿る心を学び、身に付ける。</p> <p>○活動をとおして、生徒が心身を鍛え、充実した学校生活を送ろうとする主体的な態度を養うとともに、生徒の学習意欲の向上や自己肯定感、責任感、連帯感の育成を目指す。</p> <p>○部員全員の学業成績の向上、進路実現を目指す。</p>	
活動方針	<p>○栃木県高等学校文化連盟には加入せずに活動する。</p> <p>○部内に茶道班と華道班を設け、それぞれに外部講師を依頼する。</p> <p>○生徒の健康や活動の安全管理に十分に配慮する。</p> <p>○学校生活や授業等に支障のない範囲で、できるだけ短時間に、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。</p> <p>○月1回、外部講師の専門的指導を受ける。</p>	
休 養 日	<p>○茶道班 毎週2回火・金曜日の練習日以外は休養日とする。</p> <p>○華道班 月1回木曜日の練習日以外は休養日とする。</p>	
活動時間	<p>○一回の活動時間は、2時間程度として18時には完全下校する。活動はできるだけ短時間で、合理的でかつ効率的・効果的に行う。</p> <p>○定期試験初日の1週間前から定期試験実施期間（最終日を除く）は原則として活動を行わない。ただし、当該期間においても、大会等参加の場合は、校長の承認を得て活動を実施することもある。</p>	
月	参加予定大会等	その他
4月		
5月		
6月		
7月		
8月		
9月	校内発表会（または文化祭）に参加し、発表や体験を行う。	
10月		
11月		
12月		
1月		
2月		
3月		

令和元年度 栃木県立那須拓陽高等学校漫画部の活動方針及び年間活動計画等

目 標	<p>○年8回発行する部誌 Switch に全員が作品を掲載し、部全体のレベルアップを図る。</p> <p>○全部員が年間1回は校外のコンクール・コンテストに出品し、入賞を目指す。</p> <p>○生徒会活動や学校行事に用いられるパンフレットの挿絵制作などを積極的に引き受け、学校全体に貢献する。</p> <p>○活動を通して部員が一人の独立したクリエイターとしての自覚をもち、社会人としての基礎的な素養を養う。自らの技術力の向上を目指して努力するだけでなく、他の部員の個性も尊重し、相互に高めあえるような人間関係力の向上に努める。</p>	
活動方針	<p>○一人一人がクリエイターとしての自覚を持ち、外部からの作品制作の依頼に応じる。</p> <p>○場所を同じくして制作活動をすることで、部員同士が切磋琢磨し、全員がそれぞれのペースで前に進むような雰囲気を作る。</p> <p>○活動日には出勤簿に氏名を記入し、部員の活動内容を把握するとともに、部員相互の理解を深める。</p>	
休 養 日	○原則として、活動日は月曜日から金曜日とする。	
活動時間	<p>○一日の活動時間は2時間を目安とし、18時30分には下校する。</p> <p>○定期試験初日の1週間前から定期試験実施期間は原則として活動を行わない。</p>	
月	参加予定大会等	その他
4月		新入生歓迎ポスター共同制作
5月		部誌 Switch 発行
6月	全国高等学校漫画選手権大会（まんが甲子園）	部誌 Switch 発行
7月	宇都宮メディア・アーツ専門学校主催イラストコンテスト	部誌 Switch 発行
8月		
9月	校内文化部発表会、各種ポスターコンクール	部誌 Switch 発行
10月		部誌 Switch 発行
11月		部誌 Switch 発行
12月	アーツカレッジ高校生マンガ・イラストコンテスト	部誌 Switch 発行
1月		
2月		
3月	イラスト講習会	部誌 Switch 発行

令和元年度 栃木県立那須拓陽高等学校疎水太鼓部の活動方針及び年間活動計画等

目 標	<p>○部活動の実施にあたっては、生徒の安全を第一に考えて実施する。</p> <p>○校内発表にとどまらず、地域のイベントや施設慰問などでも積極的に演奏を披露し、多くの方に和太鼓を通じて的那須野が原の歴史や本校の部活動としての疎水太鼓の活動を知って頂く。そのことで、地域活性化に貢献する。</p> <p>○所属する生徒の表現力・技術力の向上を図るとともに、部活動をとおして人間性の成長を促し、郷土芸能や日本の音楽を生涯にわたって楽しむ意欲と態度を養う。</p> <p>○活動をとおして、充実した学校生活を送ろうとする主体的な態度を養うとともに、生徒の学習意欲の向上や自己肯定感、責任感、連帯感の育成を目指す。</p>	
活動方針	<p>○生徒の健康管理に十分に配慮し、適正な休養日を確保する。</p> <p>○合理的で効率的・効果的な活動を行う。</p>	
休 養 日	<p>○原則として、活動日は火、水、木曜日とする。</p>	
活動時間	<p>○一日の活動時間は、準備と片付けを含めて 17 時～19 時 30 分とする。活動終了後は、早急にかつ安全に下校する。(西公民館にて活動)</p> <p>○定期試験初日の 1 週間前から定期試験実施期間 (最終日を除く) は原則として活動を行わない。</p>	
月	参加予定大会等	その他
4 月	PTA 総会、	
5 月	西那須野観光協会花まつり、 那須塩原市中学生ホームステイ受入事業 留学生歓迎会	
6 月	関東学生トライアスロン選手権大会開会式	
7 月	ふれあいまつり	
8 月		
9 月	文化部発表会	
10 月	産業文化祭	
11 月	産業文化祭音楽祭	
12 月		
1 月		
2 月		
3 月		

令和元年度 栃木県立那須拓陽高等学校美術部の活動方針及び年間活動計画等

目 標	<p>○部活動の実施に当たっては、部員の安全を第一に考えて実施する。</p> <p>○部員各人が一点以上コンクール・コンテストに出品し、入賞を目指す。また、校内発表の機会を通じて、校内へ活動をアピールする。</p> <p>○活動を通して部員が芸術や文化への理解を深めるとともに、自らの役割を理解し主体的に行動する態度を養う。</p>	
活動方針	<p>○道具や画材の正しい使用方法を徹底し、怪我の防止と安全管理に努める。</p> <p>○学業や学校行事、学校生活が充実するように留意し、各部員が計画的に活動を行う。</p> <p>○活動日には活動日誌を記入し、部員の活動内容を把握するとともに、部員相互の理解を深める。</p>	
休 養 日	○原則として、活動日は水・木・金曜日とする。	
活動時間	<p>○一日の活動時間は2時間を目安とし、18時30分には下校する。</p> <p>○定期試験初日の1週間前から定期試験実施期間は原則として活動を行わない。</p>	
月	参加予定大会等	その他
4月		
5月	愛鳥週間ポスターコンクール	
6月	高校生国際美術展	
7月		
8月	明るい選挙啓発ポスターコンクール	
9月	校内文化部発表会 山火事予防ポスターコンクール 河川愛護ポスターコンクール	
10月	交通事故防止に関するポスターコンクール	
11月		
12月	栃木県高等学校美術展・デザイン展	
1月	読書感想画中央コンクール	
2月		
3月		

令和元年度 栃木県立那須拓陽高等学校 文芸同好会の活動方針及び年間活動計画等

目 標	<p>○部活動の実施に当たっては、部員の安全を第一に考えて実施する。</p> <p>○部員各人が一点以上コンクール・コンテストに出品し、入賞を目指す。また、校内発表の機会を通じて、校内へ活動をアピールする。</p> <p>○活動を通して部員が芸術や文化への理解を深めるとともに、自らの役割を理解し主体的に行動する態度を養う。</p>	
活動方針	<p>○生徒の健康や安全管理に十分配慮し、活動する。</p> <p>○学業や学校行事、学校生活が充実するように留意し、各部員が計画的に活動を行う。</p> <p>○活動日は週1回、木曜日とし、創作活動において、他の人の作風や個性を認め、互いを尊重する雰囲気の中で活動する。</p> <p>○学校生活や授業等に支障のない範囲で、できるだけ短時間に、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。</p>	
休 養 日	<p>○原則として、活動日は木曜日とし、それ以外を休養日とする。</p>	
活動時間	<p>○一日の活動時間は1～2時間程度を目安とし、17時には下校する。</p> <p>○定期試験初日の1週間前から定期試験実施期間は原則として活動を行わない。</p>	
月	参加予定大会等	その他
4月	各自作品の創作	
5月		
6月		
7月		
8月		
9月	校内文化部発表会	
10月		
11月		
12月		
1月		
2月		
3月		